



## 平成29年3月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成28年8月2日

上場取引所 東

上場会社名 株式会社 ゴールドウィン

コード番号 8111 URL <http://www.goldwin.co.jp>

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 西田 明男

問合せ先責任者 (役職名) 取締役専務執行役員管理本部長 (氏名) 二川 清人

TEL 03-3481-7203

四半期報告書提出予定日 平成28年8月10日

配当支払開始予定日 —

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

### 1. 平成29年3月期第1四半期の連結業績(平成28年4月1日～平成28年6月30日)

#### (1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
29年3月期第1四半期	10,676	6.6	△263	—	△40	—	△62	—
28年3月期第1四半期	10,015	8.4	△528	—	△138	—	△215	—

(注) 包括利益 29年3月期第1四半期 △917百万円 (—%) 28年3月期第1四半期 △37百万円 (—%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
29年3月期第1四半期	△5.46	—
28年3月期第1四半期	△18.77	—

※平成27年10月1日を効力発生日として普通株式5株につき1株の割合をもって株式併合を実施しております。これに伴い、1株当たり四半期純利益は、前連結会計年度の期首に当該株式併合が行われたと仮定し、算定しております。

#### (2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
29年3月期第1四半期	56,596	28,035	49.5
28年3月期	57,315	29,614	51.6

(参考) 自己資本 29年3月期第1四半期 28,016百万円 28年3月期 29,580百万円

### 2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
28年3月期	—	0.00	—	55.00	55.00
29年3月期	—	—	—	—	—
29年3月期(予想)	—	0.00	—	55.00	55.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

### 3. 平成29年3月期の連結業績予想(平成28年4月1日～平成29年3月31日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	25,200	△3.2	340	△20.8	670	△12.3	250	△13.9	21.77
通期	59,200	△0.9	2,950	△5.7	3,950	△5.5	3,000	△11.0	261.28

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無  
新規 — 社 (社名) 、 除外 — 社 (社名)

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	29年3月期1Q	11,912,043 株	28年3月期	11,912,043 株
② 期末自己株式数	29年3月期1Q	422,854 株	28年3月期	425,398 株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	29年3月期1Q	11,487,259 株	28年3月期1Q	11,478,513 株

※平成27年10月1日を効力発生日として普通株式5株につき1株の割合をもって株式併合を実施しております。これに伴い、前連結会計年度の期首に当該株式併合が行われたと仮定し、期中平均株式数を算定しております。

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この決算短信は、金融商品取引法に基づく監査手続の対象外であり、この決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく財務諸表の監査手続は終了していません。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報および合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件および業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料P. 2「1. 当四半期決算に関する定性的情報(3)連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. サマリー情報(注記事項)に関する事項	2
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	2
(2) 追加情報	2
3. 四半期連結財務諸表	3
(1) 四半期連結貸借対照表	3
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	5
四半期連結損益計算書	
第1四半期連結累計期間	5
四半期連結包括利益計算書	
第1四半期連結累計期間	6
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	7
(継続企業の前提に関する注記)	7
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	7
(セグメント情報等)	7

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

### (1) 経営成績に関する説明

当第1四半期連結累計期間(平成28年4月1日から平成28年6月30日まで)の売上高については、前期末のチャンピオン事業譲渡による減収はありましたが、「ザ・ノース・フェイス」「ヘリー・ハンセン」ブランド等アウトドアブランドの販売が直営店を中心に好調に推移し大幅増収になったこと、又「カンタベリー」ブランドが前期に引き続き堅調に推移したこと等によりカバーし、結果として前年同期比661百万円の増収を確保することができました。

営業損益については、直営店を中心とするリテール売上の拡大や、発注流動効率化による販売ロス削減等により粗利率が1.3%改善、粗利増が直営店関連経費等の販売管理費増加を上回った結果、前期同期比営業損失を264百万円圧縮することができました。

経常損益については、韓国における持分法適用関連会社であるYOUNGONE OUTDOOR Corporationの第1四半期業績が低調に推移したことで持分法投資利益が153百万円減少しましたが、前期同期比98百万円改善することができました。

これらの結果、当第1四半期連結累計期間の業績は、売上高10,676百万円(前年同期比6.6%増)、営業損失263百万円(前年同期は528百万円の損失)、経常損失40百万円(前年同期は138百万円の損失)、親会社株主に帰属する四半期純損失62百万円(前年同期は215百万円の損失)となりました。

当社グループの売上高は取扱商品の特性上、上半期と下半期の業績に季節的変動があるため、連結会計年度の上半期と下半期の売上高との間に著しい相違があります。

なお、記載金額には、消費税等は含まれておりません。

### (2) 財政状態に関する説明

当第1四半期連結会計期間末における資産合計は56,596百万円となり、前連結会計年度末に比べ719百万円減少しました。これは主に、現金及び預金の増加3,552百万円はあったものの、受取手形及び売掛金が2,689百万円、投資有価証券が779百万円減少したためであります。

負債合計は、前連結会計年度末に比べ860百万円増加し、28,560百万円となりました。これは主に、支払手形及び買掛金の減少2,638百万円はあったものの、電子記録債務が1,573百万円、借入金が2,394百万円増加したためであります。

純資産合計は、前連結会計年度末に比べ1,579百万円減少し、28,035百万円となりました。その結果、自己資本比率は49.5%となっております。

### (3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

平成29年3月期の第2四半期連結累計期間および通期の連結業績予想につきましては、概ね当初予測の範囲内で推移しており、平成28年5月13日に公表いたしました予想数値から変更はありません。

## 2. サマリー情報(注記事項)に関する事項

### (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

該当事項はありません。

なお、特定子会社の異動には該当しておりませんが、前連結会計年度において非連結子会社でありましたGOLDWIN AMERICA INC.は重要性が増したことにより、当第1四半期連結累計期間から連結の範囲に含めております。

### (2) 追加情報

(繰延税金資産の回収可能性に関する適用指針の適用)

「繰延税金資産の回収可能性に関する適用指針」(企業会計基準適用指針第26号 平成28年3月28日)を当第1四半期連結会計期間から適用しております。

## 3. 四半期連結財務諸表

## (1) 四半期連結貸借対照表

(単位:百万円)

	前連結会計年度 (平成28年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (平成28年6月30日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	7,388	10,940
受取手形及び売掛金	11,180	8,490
商品及び製品	9,348	9,216
仕掛品	142	85
原材料及び貯蔵品	619	624
その他	2,426	2,359
貸倒引当金	△4	△3
流動資産合計	31,101	31,715
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	1,483	1,455
土地	671	671
その他(純額)	1,418	1,615
有形固定資産合計	3,573	3,742
無形固定資産		
商標権	19	23
その他	1,015	1,003
無形固定資産合計	1,034	1,026
投資その他の資産		
投資有価証券	17,776	16,997
差入保証金	2,548	1,770
その他	1,587	1,648
貸倒引当金	△306	△305
投資その他の資産合計	21,606	20,110
固定資産合計	26,214	24,880
資産合計	57,315	56,596

(単位:百万円)

	前連結会計年度 (平成28年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (平成28年6月30日)
<b>負債の部</b>		
流動負債		
支払手形及び買掛金	6,251	3,613
電子記録債務	7,140	8,713
短期借入金	668	3,460
1年内償還予定の社債	300	300
1年内返済予定の長期借入金	1,475	1,377
未払法人税等	394	77
賞与引当金	738	1,155
返品調整引当金	654	269
その他	3,812	3,610
流動負債合計	21,435	22,577
固定負債		
長期借入金	3,219	2,920
退職給付に係る負債	461	391
株式給付引当金	139	172
その他	2,445	2,499
固定負債合計	6,265	5,983
負債合計	27,700	28,560
純資産の部		
株主資本		
資本金	7,079	7,079
資本剰余金	4,023	4,028
利益剰余金	20,713	19,966
自己株式	△1,333	△1,327
株主資本合計	30,482	29,747
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	200	△18
繰延ヘッジ損益	△16	△71
為替換算調整勘定	1,239	574
退職給付に係る調整累計額	△2,325	△2,214
その他の包括利益累計額合計	△901	△1,731
非支配株主持分	34	18
純資産合計	29,614	28,035
負債純資産合計	57,315	56,596

## (2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

(四半期連結損益計算書)

(第1四半期連結累計期間)

(単位:百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成27年4月1日 至平成27年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成28年4月1日 至平成28年6月30日)
売上高	10,015	10,676
売上原価	5,385	5,606
売上総利益	4,629	5,070
返品調整引当金戻入額	326	385
差引売上総利益	4,955	5,455
販売費及び一般管理費	5,483	5,719
営業損失(△)	△528	△263
営業外収益		
受取利息	3	1
受取配当金	35	35
持分法による投資利益	355	202
その他	42	31
営業外収益合計	436	272
営業外費用		
支払利息	24	22
手形売却損	9	5
その他	13	20
営業外費用合計	47	49
経常損失(△)	△138	△40
特別利益		
固定資産売却益	0	1
特別利益合計	0	1
特別損失		
投資有価証券評価損	0	—
店舗閉鎖損失	26	4
その他	1	1
特別損失合計	28	6
税金等調整前四半期純損失(△)	△167	△45
法人税、住民税及び事業税	31	19
法人税等調整額	15	△3
法人税等合計	47	16
四半期純損失(△)	△214	△62
非支配株主に帰属する四半期純利益	0	0
親会社株主に帰属する四半期純損失(△)	△215	△62

(四半期連結包括利益計算書)  
(第1四半期連結累計期間)

(単位:百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成27年4月1日 至平成27年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成28年4月1日 至平成28年6月30日)
四半期純損失(△)	△214	△62
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	150	△219
繰延ヘッジ損益	9	△55
為替換算調整勘定	4	△97
退職給付に係る調整額	150	110
持分法適用会社に対する持分相当額	△137	△593
その他の包括利益合計	177	△855
四半期包括利益	△37	△917
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	△38	△918
非支配株主に係る四半期包括利益	0	0



(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

当社グループは、スポーツ用品関連事業の単一セグメントであるため、記載を省略しております。